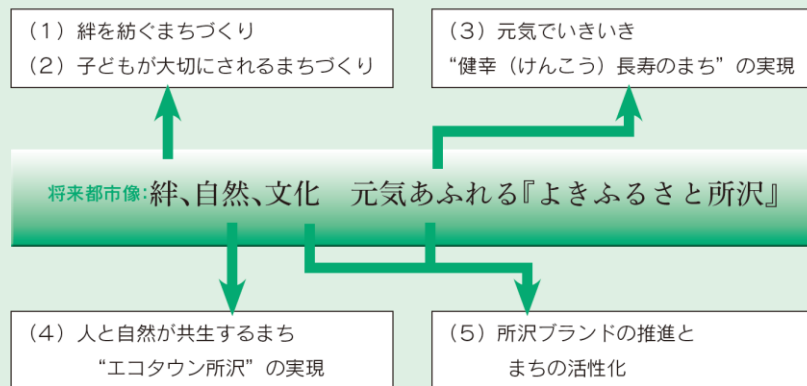


第 6 次所沢市総合計画 令和元(2019)年度～令和10(2028)年度

リーディングプロジェクト



(3) 元気でいきいき“健幸（けんこう）長寿のまち”の実現

○誰もが外に出て人や自然に触れ活動したくなるように、所沢の豊かな自然を生かした魅力的な散策路の整備や、人々が楽しみを感じる集いの場を増やすなど、「歩いて」「楽しんで」健幸長寿を実感できるまちづくりを進める。

(4) 人と自然が共生するまち“エコタウン所沢”の実現

○エネルギーに過度に依存してきたライフスタイルの見直しによる省エネルギーの推進、環境負荷の少ない再生可能エネルギーの利用推進など、市民・事業者・市が一体となって、身近な行動から地球温暖化対策に取り組むことで、みどり豊かな「ふるさと所沢」の環境を、次代を担う子どもたちへ継承する。

主要施策

ゼロカーボンシティの実現

- 所沢市マチごとエコタウン推進計画（第3次環境基本計画）策定
- 令和2(2020)年11月3日 「ゼロカーボンシティ」宣言

【低炭素社会の構築】

地域から地球環境を支え、持続可能な環境づくりに取り組む

- 温室効果ガスの排出削減
 - ・マイカーの利用自粛による公共交通機関の利用を推進
 - ・徒歩や自転車での移動を推進
- 温室効果ガスの吸収源対策の推進
 - ・みどりの保全と創出を推進し、温室効果ガスの吸収源の確保
- 再生可能エネルギーの利用促進
 - ・公共施設に太陽光発電システムなどを積極的に整備
- 気候変動の影響への適応
 - ・豪雨の増加による浸水などの災害への防災対策を推進

「所沢市マチごとエコタウン推進計画」より引用

人を中心にしたまちづくり

- 歩きたくなるマチなか
 - ・パブリックスペースの活用
 - ・マチなかとみどりの景観づくり
 - ・産業（商業）振興
- 豊かな自然環境
 - ・みどりの創出（芝生化・みどり化）
 - ・空き地や散策路の整備活用
 - ・農地の保全及び農業の活性化
- ストレスレスな移動環境
 - ・公共交通の充実
 - ・人中心のミチの創造
 - ・健康を促す機能的なまちづくり